

令和7年度「ふくしま創生・人口戦略」取組結果について

令和8年3月25日
ふくしま創生・人口戦略本部会議
(事務局：復興・総合計画課)

○小中高など発達段階に応じた「地域愛着形成」に関する取組、「女性活躍推進」につなげるための意識啓発や企業への支援、「多文化共生・外国人活躍」を促進するための地域向け・企業向けの取組を展開した。

地域愛着形成

① ふくしま子ども自然環境学習推進事業(自然保護課)

・尾瀬で行う環境学習を推進し生物多様性の重要性や自然との共生に対する意識の醸成を図るため、県内の児童、生徒を対象に、尾瀬での環境学習に要する経費の助成等を行った。

【R7実績】尾瀬で自然環境学習を行った県内児童・生徒数
目標値：650人 実績値：498人(R7.9時点)



ふくしま子ども自然環境学習推進事業の様子

② ふくしまグリーン復興推進事業(自然保護課)

・こどもを含めた県内外の人々向けに各種取組(尾瀬首都圏PRイベント、会津トレイルツアー、県内外イベント出展による情報発信等)を通して自然公園の魅力発信を図った。

【R7実績】自然公園利用者数
目標値：10,640千人 実績値：10,161千人(R7.9時点)

③ 地域学校協働本部事業(社会教育課)

・地域の総合窓口として「地域コーディネーター」を配置し、学校の窓口として「地域連携担当教職員」を任命し、地域と学校がパートナーとなって連携・協働していく組織的・継続的な体制を構築。

【R7実績】支援自治体・団体数
目標値：44団体 実績値：44団体

④ ふくしまを創る若者のプラットフォーム構築事業(高校教育課)

・県内7地域に地域ネットワーク推進委員を配置し、学校と地域が円滑な連携を促進。
・地域住民や地元出身の若者に取材したICT教材を作成し、学校での探究活動が深まるようにした。

【R7実績】地域人材ネットワークバンクの登録者数
目標値：集計中 実績値：250人

⑤ 民間企業等の若手社員の交流推進事業(結婚・子育て応援事業の一部)(こども・青少年政策課)

・若手社員の出会いの場を創出するために、企業が企画する交流イベントの経費補助や、企業の意向を踏まえたオーダーメイド型イベントの企画・開催支援、若者向けの交流イベントの開催などの取組を実施。

【R7実績】民間企業と連携した出会い・交流イベント実施数
目標値：20回 実績値：20回



⑥ 「地域のたから」民俗芸能総合支援事業(文化振興課)

・民俗芸能の継承・発展を図るため、公演の機会を提供し、その魅力を県内外に発信するとともに民俗芸能団体の実情に応じた支援を行った。

【R7実績】ふるさとの祭り参加民俗芸能団体数
目標値：20団体 実績値：21団体

女性活躍推進

① とともに輝くふくしまライフスタイル推進事業(共生社会・女性活躍推進課)

・とも家事ふくしまフェスタやアンコン解消セミナー等の取組を通じて職場や家庭における「固定的な性別役割分担意識」等の解消に向けた意識啓発を実施。

【R7実績】「とも家事」パートナー企業等数
目標値：10社(団体) 実績値：34社(団体)



とも家事ふくしまフェスタの様子

② 不妊治療総合支援事業(子育て支援課)

・県立医大生殖医療センターの診療体制強化、不妊治療費の助成及びセミナーの実施による不妊治療と仕事の両立支援を実施する。

【R7実績】不妊症検査費用助成件数
目標値：779件 実績値：758件(R8.1時点)

③ 『感動!ふくしま』魅力ある職場づくり促進事業(雇用労政課)

・働く女性向けのセミナーと個別相談窓口設置により女性のキャリアアップを支援。
・企業内担当者向けに働き方改革や女性活躍を進めるための実践的なセミナーを開催。
・女性活躍や仕事と生活の両立に積極的に取り組む企業を認証し、その企業に対し奨励金を給付し、取組を後押しする(「えるぼし・くるみん」の取得も支援)。



セミナーの様子

【R7実績】男性育児休業取得推進に係る奨励金の交付件数
目標値：60件 実績値：16件(R8.1時点)

多文化共生・外国人活躍

① 多文化共生推進事業(国際課)

・やさしい日本語セミナーや外国人住民向けの防災講座、県民との交流イベントの開催などを通じて、「やさしい日本語」の普及促進等を行った。
・オンライン日本語教室や市町村での日本語教室の立ち上げ支援を行った。

【R7実績】「やさしい日本語」交流事業参加者数(累計)
目標値：5,820人 実績値：9,747人(R8.1末時点)



防災講座の様子

② 外国人材雇用サポートデスク運営事業(多様な人材活用促進事業の一部)(雇用労政課)

・外国人材活用のため、企業向け相談窓口、セミナー及び合同企業説明会の実施に加え、伴走支援を一体的に行うサポートデスクを常設する。

【R7実績】確認中
目標値：確認中 実績値：確認中

○各産業ごとに「魅力ある職場づくり」を促すための奨励金・情報発信等の取組や、「働く場の創出」を図るための産業の育成・集積に関する支援や起業創業支援を展開した。

魅力ある職場づくり

① 『感動！ふくしま』魅力ある職場づくり促進事業（雇用労政課）

- ・女性活躍や仕事と生活の両立に積極的に取り組む企業を認証し、認証を取得した企業に対し奨励金により取組を後押しする（さらなるステップアップとして「えるぼし・くるみん」の取得も支援）。
- ・トイレ、休憩室の改修や就業規則の改定費用の一部を補助し、働きやすい職場環境づくりを支援。

【R7実績】福島県次世代育成支援企業認証数
目標値：1,232件 実績値：1,412件(R8.1末)



『感動！ふくしまプロジェクト』のロゴマーク

② 介護のしごと魅力発信事業（社会福祉課）

- ・高校生向け映像発信やマッチングサイトの制作・運営等を通じ、介護のしごとの魅力を発信するとともに、介護の職場への就職を支援。

【R7実績】介護のしごとキャリア教育事業実施高校数（延べ）
目標値：15校 実績値：15校

③ 女性活躍・働く世代の健康づくり推進事業（健康づくり推進課）

- ・女性の健康づくりや働きやすい職場づくりに取り組む事業所に対し、奨励金の交付やメディア等を通じた広報などを実施。
- ・プレコン出前講座等の各種セミナーを通じて県内事業所における女性の健康づくり等のヘルスリテラシー向上を図った。

【R7実績】奨励金の交付件数（累年）目標値：640件 実績値：431件（R8.2月末）



ふくしまプレコンセミナーの様子

④ 健康経営トータルサポート事業（健康づくり推進課）

- ・事業所のすべての取組段階を支援することで、健康経営に取り組む事業所の継続的な増加と取組の充実を図り、女性を始めとする働く世代の健康増進や、企業価値の向上による人材の県内定着・地域経済の活性化を目指す。

【R7実績】健康経営に取り組む事業所の増加（ふくしま健康経営優良事業所の増加）
目標値：340社 実績値：320社

⑤ 建設DX推進事業（土木企画課、技術管理課、建設産業室）

- ・建設業における長時間労働の是正及び業務の効率化など働き方改革を進めるため、電子納品保管管理システムの改修や公共土木施設の各種情報を一元化するデータベースの構築、及びバックオフィス導入に向けた支援を行った。

【R7実績】ICT活用工事実施率 目標値：40% 実績値：49%

⑥ 県立学校入学者選抜WEB出願事業（高校教育課）

- ・県立高等学校及び県立特別支援学校高等部における入学者選抜の出願手続きについて、WEB出願システムを導入することにより、出願手続きに係る保護者、教職員等の負担軽減を図る。

【R7実績】紙ベースの願書作成枚数（高校教育課における準備枚数）
目標値：0枚 実績値：0枚（R8.2月時点）

働く場の創出

① 女性活躍オフィス立地促進事業（企業立地課）

- ・県内外の企業（情報通信業、学術研究・専門技術サービス等）が県内に新たにオフィス等を設置し、県内在住の女性等を雇用する場合の費用の一部を支援。

【R7実績】補助件数 目標値：10件（R7～9累計） 実績値：3件

② 地方拠点強化推進事業（企業立地課）

- ・企業の移転に係る経費の一部を支援し、本社機能移転の促進および地元雇用の創出を図る。

【R7実績】地方活力向上地域等特定業務施設整備計画（本社機能移転の整備計画。）の認定件数（H28からの累計）
目標値：28件 実績値：22件（R7.9月末）

③ チャレンジふくしま「ロボット産業革命の地」創出事業（次世代産業課）

- ・ロボットや要素技術の研究開発、メイドインふくしまロボットの導入助成、ロボットフェスタの開催他、社会実装に向けた実証試験、海外販路拡大、事業者間連携体制構築への支援を行いロボット関連産業の育成集積を図る。

【R7実績】メイドインふくしまロボット件数 目標値：72件 実績値：75件（R8.1月末）

④ 航空宇宙産業集積推進事業（次世代産業課）

- ・コーディネーターの設置、サプライチェーン構築支援、県内大学等と企業の連携、認証取得支援や各種研修、設備導入補助、航空宇宙フェスタ開催、商談会出展支援等を実施し、航空宇宙産業の育成・集積を図る。

【R7実績】航空宇宙産業への参入県内企業数
目標値：82件 実績値：104件（R8.1月末）



ロボット・航空宇宙フェスタがふくしまの様子

⑤ 再エネ関連産業産学官連携・販路拡大促進事業（次世代産業課）

- ・再エネ・水素関連産業育成・集積支援機関を核として、関係機関と連携を図りながら、新規参入、研究開発、事業化、販路拡大、海外展開を一体的・総合的に支援し、再エネ・水素関連産業の育成・集積を図る。

【R7実績】再生可能エネルギー・水素関連産業の成約件数 目標値：50件 実績値：（集計中）

⑥ 起業・新事業創出支援事業（産業振興課）

- ・県内外からの幅広い起業を促進するため、これまでにないアイデアや事業モデルを持って地域課題を解決するスタートアップや県内企業の新事業創出（第二創業）を支援。

【R7実績】起業支援者数 目標値：110者 実績値：113者

⑦ ふくしまとともに創る医療機器生産促進事業（医療関連産業集積推進室）

- ・県内企業と大学発ベンチャー企業等とのマッチング、競争力強化支援、米国展開支援、IT関連企業等の新規参入促進などにより、医療関連産業の育成・集積を図る。

【R7実績】大学発ベンチャー、スタートアップ企業とのマッチング 目標値：30件 実績値：43件（R7.12月末）

⑧ ふくしま型農業DX推進事業（農業振興課）

- ・スマート農業技術の実証から普及、情報発信等の農業DXを推進することで、経営の規模拡大や安定化を図るとともに、新たに農業に取り組みやすい環境を整え、新規就農者の確保を図る。

【R7実績】スマート農業等技術等導入経営体数
目標値：1,195戸 実績値：未定（年度末公表）



ドローンによる直播の様子

○「若者移住促進」を図るための情報発信・移住体験等の取組や、関係人口の創出を見据えた観光振興等の「ふくしまとのつながりづくり」につながる取組を展開した。

若者移住促進

① ふくしま若者Uターン促進プロジェクト（ふくしまぐらし推進課）

- ・首都圏在住の本県出身の若者を対象に、大規模交流会等の開催やオンラインコミュニティの運用により、本県と関わる機会の提供やUターン潜在層におけるコミュニティの形成等を図り、将来的なUターンを促進する。

【R7実績】大規模交流会の参加者数 目標値：200人 実施数：164人（R7.10実施）



大規模交流会の様子

② 「転職なきふくしまぐらし。」推進事業（ふくしまぐらし推進課）

- ・県外居住者を対象としたテレワークとくらし体験の支援、首都圏企業を対象とした地域体験型ワーケーションの提供等を通じて、本県の魅力の発信とともに、継続的な関係づくりを推進し、将来的な移住に結びつける。

【R7実績】本県でのテレワーク体験者数
目標値：195人 実績値：258人（R7.12時点）

③ パラレルキャリア人材共創促進事業（ふくしまぐらし推進課）

- ・地域課題や事業課題を抱える県内の団体や事業者と、首都圏等の副業人材や地域貢献等に積極的な企業との副業（プロボノを含む）を通じたマッチングにより、本県との継続的な関係を構築し、移住・定住のきっかけづくりを促進する。

【R7実績】課題解決プロジェクト参加者数 目標値：159人 実績値：139人（R7.12時点）

④ 避難地域への移住促進事業（避難地域復興課）

- ・12市町村に全国から移住者を呼び込むため、首都圏、仙台、大阪でのセミナーや移住体験ツアーを実施するとともに、移住費用の支援として、移住支援金の給付などを実施している。
- ・令和7年度から地域定着支援として移住者同士の横断的なネットワークの構築を目的として交流会も実施。



移住体験セミナーの様子

【R7実績】ふくしま12市町村移住支援センターにおける移住相談件数 目標値：480件 実績値：316件（R7.11時点）

⑤ 農業でふくしまぐらし支援事業（農業担い手課）

- ・地域（産地）における移住就農者の受入体制の強化及び就農時の初期経費の負担軽減を支援する。また、地域における移住就農希望者を確保するために、首都圏での移住就農相談会やお試し就農体験を開催。

【R7実績】事業を活用した市町村及び地域数 目標値：21件 実績値：2件（R7.3時点）

⑥ ふくしまぐらし住宅提供事業（建築住宅課）

- ・県内へ移住を検討している若者や不安定な就労状態にある若年単身者に、県営住宅の空き住戸を一定期間低廉な使用料で提供。

【R7実績】使用許可数 目標値：30件 実績値：16件（R8.1時点）

ふくしまとのつながりづくり

① 観光関連団体連携推進事業（観光交流課）

- ・「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会として観光産業の更なる観光振興に向け、ふくしまDCをはじめとした官民一体となった施策の取組やプロモーション活動を展開。

【R7実績】観光情報サイト「ふくしまの旅」年間情報発信件数
目標値：110件 実施数：50件（R7.12時点）



ふくしまブレDC
オープニングセレモニーの様子

② ふくしまアート新発見事業（文化振興課）

- ・大ゴッホ展に向けた機運を醸成するとともに、県内にある美術館や博物館などを気軽に訪れ、直接アートに触れる機会を創出する。
- ・観光団体や商工団体等に協力を要請し、地域に周遊してもらえるよう連携しながら取り組む。

【R7実績】事業参加施設数
目標値：80施設 実施数：80施設



アートウォーキングの様子

③ 人の魅力が人を呼び込む関係人口連鎖事業（ふくしまぐらし推進課）

- ・福島との関係性が薄い層をターゲットとして、地域キーパーソンと連携した首都圏セミナーや、県内で地域キーパーソンの活動に触れる「MyふくしまUp Dateツアー」を開催するとともに、地域キーパーソンと連動した効果的な情報発信を行い、福島県の魅力を発信することで新たな関係人口の創出・拡大を図る。

【R7実績】都内セミナー参加者のツアーに対する関心度（%）
目標値：50.0% 実施数：68.3%（R7.9時点）

④ チャレンジふくしま戦略的情報発信事業（広報課）

- ・首都圏における市町村等との連携イベント「ふくしまフェスタ」を開催したほか、首都圏でのイベントに合わせて開催地域で一体的な広告を展開し、本県の今と魅力を集中的に発信するエリアジャックプロモーションを実施するなど、福島県に興味関心を持ち続けてもらうために様々な媒体を通じて数多くのコンテンツで情報を発信。

【R7実績】ふくしまへの関心度
目標値：46% 実施数：44.2%（R7.9時点）



ふくしまレセプションの様子

- 2025年7月、オール福島で「連携・共創」し人口減少対策に取り組むため、あらゆる主体の連携基盤「**ふくしま共創チーム**」を設立。
- 9月から県内3地域(浜通り・中通り・会津)で、学生や企業・団体、市町村で構成する「**ワーキングチーム**」の活動を実施。
- 各地域で2回(計6回)、延162名が参加し、「**魅力的な働き方**」「**地域愛着形成**」をテーマに、企業訪問やワークショップを通して、「**若者の視点**」も大切にしながら本県の人口減少対策に必要なことを議論。
- **チームの意見を踏まえたR8事業を構築**。今後も**チームの輪を広げ、ふくしまの未来を共に考え、共に創っていく**。

	WTでの主な意見	ポイント	主な事業
しごと	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力的な働き方ができる企業があるのに、それが伝わっていない ・行政や企業の発信のイメージは硬い 	若者が欲しい情報を届ける	拡 『感動！ふくしま』プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ○ 情報発信事業 <ul style="list-style-type: none"> ・「ふくしまで働く」情報の集約 ・若者が求める情報の発信 ○ 気づき・体験機会創出事業 <ul style="list-style-type: none"> ・小・中・高・大学生、保護者向けの企業見学機会の創出 ○ 就職マッチング事業 <ul style="list-style-type: none"> ・学生ニーズを捉えたインターンを行う企業への支援 ○ 魅力ある職場づくり事業 <ul style="list-style-type: none"> ・経営層の意識改革促進セミナー ・働き方改革の伴走支援 ・働きやすい職場づくりのための奨励金等による後押しやセミナー
	<ul style="list-style-type: none"> ・働く大人の顔(雰囲気・生活)が見えること、地域の企業を知ることは大切 ・親世代に訴えかけるのも有効。地元情報は親から知る ・インターンは1日が殆どで長いものがない。学生の体験機会は大切。 	ふくしまの仕事を経験	
	<ul style="list-style-type: none"> ・若手でも挑戦できる雰囲気が魅力 ・新しい挑戦には社外の視点も必要 ・育休や有休など「休みたい」と言える環境、制度があっても実際に使われていない。上司や職場の理解が大切 ・経営側が従業員の健康面を意識しサポートする企業は魅力的 等 	誰もが働きやすい職場をつくる	新 ふくしま健活推進プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・県民健康アプリを活用した、職域での健康づくり普及・支援
ひと・暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの頃に福島の魅力を知り、経験することが戻ってきたいという思いにつながる ・働く大人の顔(雰囲気・生活)が見えること、地域の企業を知ることは大切 ・児童・生徒が地域のことを学び、発表する機会があると良い ・「探究の時間」で人や企業などをみつけやすいプラットフォームを行政・企業・団体が協力してつくる必要がある 	学びと地域・企業をつなげる	新 探究的な学び推進関連事業 ※関連事業を統合して掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・地域探究コーディネーターの配置、事例共有、カリキュラム作成等 ・自治体や地域人材、地域の企業等との連携強化 ・探究学習の成果を発信するイベント開催
	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の観光スポットが多く、地元を紹介するときに誇らしい ・みんなが共通して応援できる(スポーツなどの)チームがあると良い ・スポーツなどでみんなで一緒に盛り上げたい 等 	ふくしまの宝をもっと知る・活用する	新 未来へつなぐ猪苗代湖交流学習推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・自然体験や環境学習の体制整備 ・子ども大使の県外派遣 拡 ふくしまプロスポーツ地域活力創出事業 <ul style="list-style-type: none"> ・応援機運の醸成を目的とした選手と県民の交流機会創出
人の流れ	<ul style="list-style-type: none"> ・都会からの移住につながるように、来たい人が来やすくする取組が必要 ・Uターンなど地元に戻ってきた人の体験談を収集・発信するとイメージがつく ・新しい人も受け入れられる環境が重要 ・他地域の人とのふれあい、比較で自分の地元に対する愛着を実感 ・外の人との交流や異なる価値観に触れると地域に新しい関わり方を作れる 	ふくしまとのつながりを広げる・深める	新 ふくしま関係人口拡大・深化プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・ポータルサイトの構築(県・市町村等が行う交流事業の情報を一元化) ・受入体制強化に向けた市町村等研修会の開催
	<ul style="list-style-type: none"> ・行政のHPや発信は難しいと感じる。わかりやすい情報発信があるといい。 ・SNSや広報誌、HP発信が伝わっていない。時代の流れに遅れている。等 	行政こそわかりやすく伝える	新 県公式Webサイト再構築事業 <ul style="list-style-type: none"> ・県公式Webサイトをより見やすく、使いやすいものへと再構築

令和8年度「ふくしま創生・人口戦略」関連予算概要

ひと・暮らし

しごと

人の流れ

○「ふくしま共創チーム」の意見や「ひと・暮らしPT」での議論を踏まえ、各戦略重点プロジェクト「地域愛着形成」「女性活躍推進」「多文化共生・外国人活躍」に関連する事業を構築。

○主な関連事業は以下のとおり(その他の事業は「令和8年度「ふくしま創生・人口戦略」関連事業一覧」のとおり)。

地域愛着形成

- 新** ① **地域共創による高校生の探究的な学び推進事業** (高校教育課) **59,418千円**
・学校現場の体制整備の支援として、探究カリキュラムの構築支援のための教員研修や地域探究コーディネーターの配置による学校と地域等の連携を強化を図るとともに、探究ポータルサイトの活用など好事例の横展開を目指す。
- 新** ② **地域と学ぶ小中学生の「探究的な学び」推進事業** (義務教育課) **26,048千円**
・「探究的な学び」の充実を図るカリキュラムの開発や、企業等も参画する講演会等によりその地域の課題を題材とした探究的な学びを通して、自ら学ぶ意義を見だし、主体的に社会に参画しようとする児童生徒の育成を目指す。
- 新** ③ **幼保小の架け橋期の教育充実支援事業** (義務教育課) **10,805千円**
・すべての幼児教育施設において、質の高い幼児教育を実施し、生涯にわたる人格形成の基礎を培うために、保育者等に対する研修支援や各地域の幼児教育推進の核となる人材を育成する。
- 拡** ④ **ふくしまプロスポーツ地域活力創出事業** (地域振興課) **114,906千円**
・スポーツに親しむ機会の創出による、心豊かな暮らしやゆとりと潤いのある暮らしの実現と、福島の子どもの夢の実現、心と身体の充実、交流人口の拡大を目指し、県内の各プロスポーツチームと連携した事業を実施する。
- 拡** ⑤ **『感動!ふくしま』プロジェクト(気付き・体験機会創出事業)** (雇用労政課・産業人材育成課) **244,954千円**
・小中学生向け企業見学や親子職業体験イベント、高校生向け企業ガイダンス、大学生及び社会人向け企業体験ツアーなど、将来を担う若い世代に対して県内企業を認知し体験する機会を創出することで、県内就職に向けた関心向上を図る。
- 拡** ⑥ **ふくしまアート新発見事業** (文化振興課) **25,314千円**
・大ゴッホ展に向けた機運を醸成するとともに、県内にある美術館や博物館などを気軽に訪れ、直接アートに触れる機会を創出することにより、アートを通してふくしまの新たな魅力を発見し、潤いのある心豊かな暮らしの実現を図る。
- 新** ⑦ **未来へつなぐ猪苗代湖交流学习推進事業** (自然保護課、水・大気保全課) **31,703千円**
・猪苗代湖のラムサール条約登録を契機として、猪苗代湖をフィールドとした環境学習や交流を推進するとともに、猪苗代湖の魅力や状況を広く発信する。また、水と親しむ場の創出などにより、ラムサール条約の3つの基本原則に基づく取組を推進し、将来的な環境保全を担う人材を育成する。
- 拡** ⑧ **オールふくしま出会い・結婚応援事業** (こども・青少年政策課) **458,592千円**
・若い世代を対象とした大規模マッチングイベントの開催や、結婚支援システム「はぴ福なび」の利用促進のほか、市町村等と連携した婚活イベントの開催や、共通の趣味等をテーマとした体験型の交流イベントを拡充するなど、出会いの機会の創出に取り組む。

女性活躍推進

- ① ともに輝くふくしまライフスタイル推進事業** (共生社会・女性活躍推進課) **35,961千円**
・「固定的な性別役割分担意識」を解消するため、性別にかかわらず共に協力し合っ家事に取り組む「とも家事」を推進するとともに、アンコンシャス・バイアスへの気づきと行動変容につなげる取組を進める。
- ② 女性活躍・働く世代の健康づくり推進事業** (健康づくり推進課) **78,729千円**
・プレコン出前講座等の各種セミナーを通じて県内事業所における女性の健康づくり等のヘルスリテラシー向上を図ったうえで、女性の健康づくりや働きやすい職場づくりに取り組む事業所に対し、奨励金の交付やメディア等を通じた広報などを行う。
- 拡** ③ **未来へつながる性と健康の支援事業** (子育て支援課) **32,879千円**
・妊娠、出産、産後の健康管理を支援するため、ふくしま性と健康の相談センターで相談に応じるとともに、プレコン普及啓発のためのセミナー開催や学校・職域等への出張講話を行い、若い世代がライフプランを考える機会を提供し、将来の選択肢を広げることを支援する。
- 拡** ④ **『感動!ふくしま』プロジェクト(魅力ある職場づくり事業)** (雇用労政課) **204,997千円**
・若者に「選ばれる」働く場を確保するため、企業の働き方改革や女性活躍に向けた意識改革、奨励金や助成金による職場環境整備、キャリアアップ支援、認証・表彰制度を組み合わせ、総合的に展開する。

多文化共生・外国人活躍

- 拡** ① **多文化共生推進事業** (国際課) **24,244千円**
・オンライン日本語教室の開催や日本語教室立ち上げ支援、日本語学習支援者への支援、県民や外国人住民に対する日本語教育に関する理解促進等を通じて、県内における日本語教育の総合的な推進を図る。
・やさしい日本語の普及促進や外国人住民の社会参画促進、市町村職員等向け多文化共生研等を実施するとともに、外国人住民と県民との交流促進等を通して多文化共生意識の醸成を図り、多文化共生の推進を図る。
- ② 外国人材雇用サポートデスク運営事業** (多様な人材活用促進事業の一部) (雇用労政課) **12,455千円**
・外国人材活用のため、企業向け相談窓口、セミナー及び合同企業説明会の実施に加え、伴走支援を一体的に行うサポートデスクを常設する。

令和8年度「ふくしま創生・人口戦略」の関連予算概要

ひと・暮らし

しごと

人の流れ

○「ふくしま共創チーム」の意見や「しごとPT」での議論を踏まえ、各戦略重点プロジェクト「魅力ある職場づくり」「働く場の創出」に関連する事業を構築。

○主な関連事業は以下のとおり(その他の事業は「令和8年度「ふくしま創生・人口戦略」関連事業一覧」のとおり)。

魅力ある職場づくり

拡 ① 『感動!ふくしま』プロジェクト(雇用労政課、産業人材育成課) 917,528千円

・人手不足が顕在化している県内企業の人材確保を図るため、「県内企業やふくしまで働く魅力の発信」、「小中学生から社会人までの各世代向けの気づき・体験機会の提供」、「就職に向けたマッチング支援」、「魅力ある職場づくり」を総合的に展開する。

② 女性活躍・働く世代の健康づくり推進事業(健康づくり推進課) 78,729千円

・プレコン出前講座等の各種セミナーを通じて県内事業所における女性の健康づくり等のヘルスリテラシー向上を図ったうえで、女性の健康づくりや働きやすい職場づくりに取り組む事業所に対し、奨励金の交付やメディア等を通じた広報などを行う。

新 ③ 建設産業の魅力・やりがい創出支援事業(土木企画課、技術管理課、建設産業室) 57,000千円

・ICT活用工事やバックオフィスなど、デジタル技術の導入により業務の生産性向上を図り、建設産業の業務環境を改善するとともに、重機疑似体験等により魅力を発信しながら、担い手となる若者・女性の人材確保につなげる。

④ 保育人材確保対策事業(子育て支援課) 8,786千円

・潜在保育士の再就職支援や保育所の潜在保育士活用支援等を行う「保育士・保育所支援センター」を設置・運営し、保育人材の確保を図る。

新 ⑤ 公共交通人材確保支援事業(生活交通課) 29,800千円

・公共交通において、運転手の高齢化や2024年問題(就労時間規制等)に対応するため、公共交通を担う運転手等の採用活動や人材育成、働きやすい職場の環境づくりへの支援を通じて、地域公共交通の維持を図る。

⑥ ふくしまの次代を担う新規就農者支援事業(農業担い手課) 167,882千円

・新規就農者の確保・定着に向けて、支援情報の発信や、就農希望者を対象とした現地ツアー、農業体験、就農相談会の実施、地域におけるサポート体制の構築、研修農場の整備等、総合的な支援を実施する。

新 ⑦ 「見る。知る。探す。」介護のしごと魅力発信事業(社会福祉課) 60,993千円

・介護のしごとの魅力をSNSにより発信する(見る)とともに、有償ボランティアのマッチング支援や親子介護イベント、出前授業の実施により理解を深め(知る)、興味を持った若年層等が介護の就職情報に手軽にアクセスできる(探す)環境を整備することにより、介護職への就職を後押しする。

働く場の創出

新 ① 中小企業「賃金UP」応援事業(商工総務課・経営金融課) 454,691千円

・企業に対し、生産性向上計画の策定・実施など生産性向上に向けた専門家による伴走支援や経費支援を行うとともに、価格交渉力等向上に向けたセミナーの開催や伴走支援、事業者・消費者双方の理解醸成のための広報等により価格転嫁を促進し、企業の稼ぐ力の向上を支援する。

新 ② 中小企業「売上げUP」応援事業(商工総務課・企業立地課) 108,910千円

・県内中小企業の販路開拓や取引拡大の支援を強化するため、本県中小企業支援を先導する産業振興センターに対し、県内中小企業の国内外への展示会出展支援や商談会の開催及び発注開拓推進員等による発注企業の新規掘り起こしに必要な経費を補助する。

③ 女性活躍オフィス立地促進事業(企業立地課) 30,100千円

・県内における女性の定着を促すため、企業によるオフィス等の新たな設置を促進させ、女性の「働く場」を創出するとともに、県内産業の活性化を図る。

④ 地方拠点強化推進事業(企業立地課) 26,100千円

・本社機能移転の促進および地元雇用の創出を図るため、県内に特定業務施設を整備する際の建物及び設備の新設、増設又は取得に要する投下固定資産額の一部を支援する。

⑤ 福島県地方大学・地域産業創生プロジェクト(次世代産業課) 981,928千円

・県、福島大学、県内企業の産学官が連携してバイオマス由来水素・炭化物製造システムの研究開発を始めとした水素関連技術の研究開発や人材育成に関する取組を行うことで、県内企業の水素関連技術の向上と高度人材育成を図る。

拡 ⑥ 航空宇宙関連産業推進事業(次世代産業課) 179,983千円

・今後成長が期待される航空宇宙産業の集積に向けて、専門家派遣による認証取得支援や各種研修及び設備導入補助、取引拡大支援として商談会出展支援等を実施する。

⑦ 福島県建設業振興事業(建設産業室) 6,694千円

・建設業に関連する産学官が連携し、企業の安定経営、環境改善、広報それぞれの視点から、現状の課題解決へ向け有効な取組の検討及び実施を重ね、更なる県内建設業の振興を図る。

拡 ⑧ ふくしま農業型DX推進事業(農業振興課) 321,014千円

・人口減少が進行する中、少ない担い手による営農の展開には、スマート農業技術の更なる推進が不可欠であることから、担い手における導入の一層の加速化に向けて、技術の実証から普及、情報発信、人材育成、広く活用できる仕組みづくりに至る総合的な取組を実施する。

令和8年度「ふくしま創生・人口戦略」の関連予算概要

ひと・暮らし

しごと

人の流れ

○「ふくしま共創チーム」の意見や「人の流れPT」での議論を踏まえ、各戦略重点プロジェクト「若者移住推進」「ふくしまのつながりづくり」に関連する事業を構築。

○主な関連事業は以下のとおり(その他の事業は「令和8年度「ふくしま創生・人口戦略」関連事業一覧」のとおり)。

若者移住促進

新 ① 転職なきふくしまぐらし。総合推進事業(ふくしまぐらし推進課) 210,837千円

・本県と首都圏の個人・企業との関係性の構築に向け、テレワークや副業等の新たな働き方を切り口とした多様な機会を創出することにより、関係人口の拡大と「転職なき移住」の促進を図る。

② ふくしま若者Uターン促進プロジェクト(ふくしまぐらし推進課) 35,000千円

・首都圏在住の本県出身の若者を対象に、大規模交流会等の開催やオンラインコミュニティの運用により、本県と関わる機会の提供やUターン潜在層におけるコミュニティの形成等を図り、将来的なUターンを促進する。

③ 福島に住んで。移住・定住促進事業(ふくしまぐらし推進課) 121,150千円

・多様なイベントやセミナーを開催し、関係人口の拡大を図るとともに、移住者等の受入体制を整備する。さらに、WEB媒体等を活用しながら本県の魅力を積極的かつ効果的に発信することで、本県への移住を促進する。

拡 ④ 避難地域への移住促進事業(避難地域復興課) 3,199,893千円

・避難地域12市町村への移住を促進するため、ふくしま12市町村移住支援センターを中心に、戦略的な情報発信、移住希望者の呼び込みや定着のための受入体制強化の支援などに加え、移住に要する一時的な費用負担等の軽減を目的に、移住者に対し支援金の給付を行う。

⑤ ふくしまぐらし住宅提供事業(建築住宅課) 11,480千円

・県内へ移住を検討している若者等を対象に福島体験のための滞在住宅として、また、就労サポート機関の支援を受けて就職した若年単身者の自立支援と県内定住に向けた住まいとして、県営住宅の空き住戸を一定期間低廉な使用料で提供する。

⑥ 来て ふくしま 住宅取得支援事業(建築指導課) 99,500千円

・県外から県内への若年世帯・子育て世帯の移住、良質な住宅取得、地域の活性化を強力に進めるため、市町村が主体となって地域の実情を考慮して行う住宅取得事業に対し、補助金を交付する。

⑦ 農業でふくしまぐらし支援事業(農業担い手課) 58,312千円

・新規就農者の更なる確保に向けて、多様な移住就農者への住居等の生活面の支援や技術支援に加えて、雇用就農者の労働環境等の改善に取り組む。

ふくしまのつながりづくり

新 ① 県公式Webサイト再構築事業(広報課) 23,465千円

・Webにおける情報発信の基盤であり、いわば県の顔である県公式Webサイトを、若者から高齢者まで、広く県民、県外からの多様な利用者が直感的に利用可能なものに再構築し、情報発信機能を強化する。

拡 ② ふくしま復興促進連携事業(企画調整課) 47,606千円

・東日本大震災の犠牲者を追悼するとともに、県内でのシンポジウムや首都圏で他県や東京都と連携したフォーラムを開催するほか、包括連携協定を締結するなどご縁のある企業等との連携した取組を通じて、復興に向けた意識の醸成や震災の風化防止、風評払拭を図る。

③ 福島ゆかりのコンテンツによる地域活力創造事業(地域振興課) 44,779千円

・特撮等の福島県ゆかりのコンテンツを地域の宝として有効に活用し、「福島ならではの」の交流人口拡大・地域経済活性化・関係人口強化に取り組むことで、福島県全域の活力創造を目指す。

新 ④ ふくしま関係人口拡大・深化プロジェクト(ふくしまぐらし推進課) 35,523千円

・県・市町村等が行う関係人口創出に向けた事業を集約したポータルサイトを構築するとともに、事業参加者へ新たなイベント情報をプッシュ型で配信することで継続的な来県等を促し、関係性の深化を図る。また、市町村等を対象とした研修会の開催等により、受入体制の強化を図る。

拡 ⑤ ふくしまアート新発見事業(文化振興課) 25,314千円

・2026年及び2027年に開催される大ゴッホ展に向けた機運を醸成するとともに、県内にある美術館や博物館などを気軽に訪れ、直接アートに触れる機会を創出することにより、アートを通してふくしまの新たな魅力を発見し、潤いのある心豊かな暮らしの実現を図る。

⑥ 魅力発見。ふくしまローカル鉄道利活用事業(生活交通課) 28,200千円

・鉄道路線の魅力を発信し、路線の認知度を高めるとともに、鉄道駅を核とした地域活性化に取り組むことで、鉄道利用の促進と沿線全体の交流人口の拡大を図る。

⑦ 観光関連団体連携推進事業(観光交流課) 792,846千円

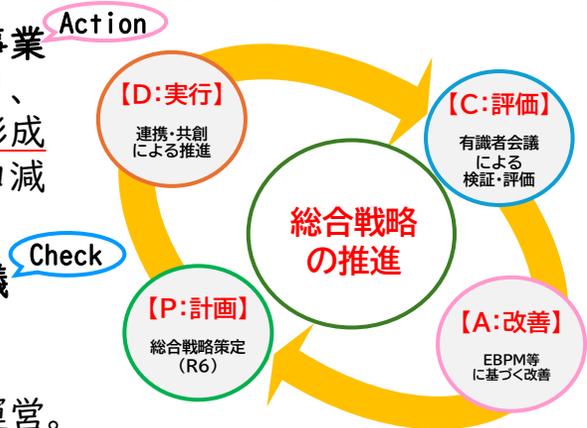
・「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会として観光産業の更なる観光振興に向け、ふくしまDCをはじめとした官民一体となった取組やプロモーション活動を展開する。

令和8年度「ふくしま創生・人口戦略」の関連予算概要【横断的な取組】

- 引き続き、「ふくしま共創チーム」を連携基盤として、あらゆる主体が一体となって人口減少対策に取り組む。
- 地方振興局が主体となって実施する人口減少対策について、引き続きあらゆる主体と連携して取り組む。

人口減少対策連携・共創推進事業 38,267千円

- ① **ふくしま共創チーム運営事業** ^{Do}
 - ・「ふくしま共創チーム」を運営し、産官学金労言士のあらゆる主体で連携し人口減少対策を一体的に推進。
 - 【全体会】年1回 【ワーキングチーム】 年6回程度
- ② **戦略重点プロジェクト** ^{Do}
 - ・横断的な戦略重点プロジェクトチームを結成し、部局間の情報共有を図るとともに、共同で施策を立案・実行。
- ③ **ふくしま連携・共創推進補助金** ^{Do} 新設
 - ・ふくしま共創チームの会員の輪を更に広げるため、チーム会員が主体的に行う人口減少対策の普及啓発に関する活動を後押しする補助金を創設。
 - 【補助率】9/10以内、【上限】50万円、【想定件数】6件
- ④ **EBPMによる人口減少対策推進事業** ^{Action}
 - ・全庁を挙げて取組を進めるにあたり、データの分析、根拠に基づく政策形成を推進し、効果的かつ効率的な人口減少対策に取り組む。
- ⑤ **ふくしま創生・人口戦略有識者会議** ^{Check}
 - ・総合戦略の推進・検証を行うため、外部有識者による「ふくしま創生・人口戦略有識者会議」を継続して運営。



人口減少対策加速化事業 140,000千円

- 地域の実情に精通した各地方振興局が主体となって本庁と課題を共有し、市町村や地域の企業と連携・共創しながら、その地域ならではの強みを生かした人口減少対策を「直接的に加速」させる事業を実施。
- 【事業実施までの流れ】
- ① 7地方振興局が地域の特色を生かした人口減少対策事業を提案
 - ② 提案事業を本庁関係課等と議論のうえ調整
 - ③ 実施事業について企画調整部長が最終決定
 - ④ 地方振興局に原則2,000万円を上限に予算配分のうえ実施
- 【R8事業】
- ・R8事業については、現在、各地方振興局で構築中。
 - ・「ふくしま創生・総合戦略」の各分野（「ひと」「暮らし」「しごと」「人の流れ」）ごとに事業を構築予定。



**7方部ごとに
人口減少対策を
直接的に加速
させる事業を実施**

地域愛着形成

★ 地域愛着形成に関する事業を「令和8年度当初予算 重点事業一覧」から抽出して掲載。

整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位：千円)
1	ふくしまプロスポーツ地域活力創出事業	一部新規	企画調整部 地域振興課	スポーツに親しむ機会の創出による、心豊かな暮らしやゆとりと潤いのある暮らしの実現と、福島の子どもの夢の実現、心と身体の充実、交流人口の拡大を目指し、県内の各プロスポーツチームと連携した事業を実施する。	114,906
2	ふくしまアート新発見事業	継続	文化スポーツ局 文化振興課	2026年及び2027年に開催される大ゴッホ展に向けた機運を醸成するとともに、県内にある美術館や博物館などを気軽に訪れ、直接アートに触れる機会を創出することにより、アートを通してふくしまの新たな魅力を発見し、潤いのある心豊かな暮らしの実現を図る。	25,314
3	「地域のたから」民俗芸能総合支援事業	継続	文化スポーツ局 文化振興課	民俗芸能団体に公演の機会を提供するとともに、各団体の実情に応じた支援を行うことにより、民俗芸能の継承を図り、地域住民の絆の維持やふるさとへの誇りの醸成につなげる。	20,225
4	震災・原発の経験・教訓、復興状況伝承事業	継続	文化スポーツ局 生涯学習課	東日本大震災・原子力災害を経験していない子ども達が年々増加している中、復興・再生に邁進している団体等に対する取材を通して、子ども達がふるさとの良さや未来について考え、ふるさとへの愛着心を育みながら、自分の言葉で新聞にまとめ、福島の復興を国内外に広く発信する。	7,717
5	『感働！ふくしま』プロジェクト（気づき・体験機会創出事業）	新規	商工労働部 雇用労政課 産業人材育成課	小中学生向け企業見学や親子職業体験イベント、高校生向け企業ガイダンス、大学生及び社会人向け企業体験ツアーなど、将来を担う若い世代に対して県内企業を認知し体験する機会を創出することで、県内就職に向けた関心向上を図る。	244,954
6	オールふくしま出会い・結婚応援事業	一部新規	こども未来局 こども・青少年政策課	若い世代を対象とした大規模マッチングイベントの開催や、結婚支援システム「はぴ福なび」の利用促進のほか、市町村等と連携した婚活イベントの開催や、共通の趣味等をテーマとした体験型の交流イベントを拡充するなど、出会いの機会の創出に取り組む。	458,592
7	ふくしまのこどもたちの体験活動促進事業	継続	こども未来局 こども・青少年政策課	福島県内のこども・若者の居場所（こども食堂等）を利用するこどもたちを対象とする、地域資源を活用した体験活動（スポーツや文化芸術活動、自然体験、社会体験、文化的体験等）の取組に必要な経費を補助し、学校外の体験活動の機会を提供することにより、こどもの頃からの地域への愛着形成を図る。	9,024
8	ふくしまの子どもの意見を社会に届ける事業	継続	こども未来局 こども・青少年政策課	「こども・若者の地域への定着」をテーマとした探究活動を行い、こどもたちが地域への定着又はUターンを考えるきっかけづくりを行い、将来の地域づくり・復興創生の担い手を確保するとともに、こどもまんなか社会の実現に向けて、こどもたちからの意見聴取を行う。	2,350
9	地域共創による高校生の探究的な学び推進事業	新規	教育庁 高校教育課	学校現場の体制整備の支援として、探究カリキュラムの構築支援のための教員研修や地域探究コーディネーターの配置による学校と地域等の連携を強化を図るとともに、探究ポータルサイトの活用など好事例の横展開を目指す。	59,418
10	地域と学ぶ小中学生の「探究的な学び」推進事業	新規	教育庁 義務教育課	「探究的な学び」の充実を図るカリキュラムの開発や、企業等も参画する講演会等により、その地域の課題を題材とした探究的な学びを通して、自ら学ぶ意義を見だし、主体的に社会に参画しようとする児童生徒の育成を目指す。	26,048

地域愛着形成

整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位：千円)
11	幼保小の架け橋期の教育充実支援事業	新規	教育庁 義務教育課	すべての幼児教育施設において、質の高い幼児教育を実施することにより、生涯にわたる人格形成の基礎を培うために、保育者等に対する研修支援や各地域の幼児教育推進の核となる人材を育成する。	10,805
12	地域学校協働本部事業	継続	教育庁 社会教育課	未来を担う子どもたちを健やかに育むため、学校と地域の連携・体制づくりを進めるとともに、地域と学校の協働活動の支援等を通して自立的な地域コミュニティの再生を図る。	186,456
13	特別支援学校就労チャレンジ推進事業	継続	教育庁 特別支援教育課	高等部生徒の就職率を向上させ、地域社会の一員としての生活を充実させるため、産業現場等における実習の充実、進路指導・就労支援に関する専門性の向上、障がい者雇用と職場定着に関する企業等への発信及び連携強化に取り組む。	6,373
14	未来へつなぐ猪苗代湖交流学習推進事業	新規	生活環境部 自然保護課 水・大気環境課	猪苗代湖のラムサール条約登録を契機として、猪苗代湖をフィールドとした環境学習や交流を推進するとともに、猪苗代湖の魅力や状況を広く発信する。また、水と親しむ場の創出などにより、ラムサール条約の3つの基本原則に基づく取組を推進し、将来的な環境保全を担う人材を育成する。	31,703
15	ふくしま子ども自然環境学習推進事業	継続	生活環境部 自然保護課	県内の子どもたちを対象に、尾瀬の優れた自然環境の中で行う質の高い環境学習を推進し、生物多様性の重要性や自然との共生に対する意識の醸成を図り、豊かな自然環境を次世代に継承していく。	13,223

女性活躍推進

★ 女性活躍推進に関する事業を「令和8年度当初予算 重点事業一覧」から抽出して掲載。

整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位：千円)
1	誰もが輝けるITキャリアアップ塾事業	継続	総務部 私学・法人課	会津大学のノウハウを活用して、スキルアップを目指す女性を中心に学習機会を提供し、IT人材として育成するとともに、ジョブマッチング等により県内企業への転職を促進する。	29,445
2	ふくしま消防力強化事業	継続	危機管理部 消防保安課	若者や女性の更なる入団促進を図るため広報活動等を行うとともに、事業所との連携強化を図るための市町村向け研修会を行う。また、避難地域の市町村において、連携体制の強化・構築に向けた支援を行う。	5,710
3	『感働！ふくしま』プロジェクト（魅力ある職場づくり）	新規	商工労働部 雇用労政課	若者に「選ばれる」働く場を確保するため、企業の働き方改革や女性活躍に向けた意識改革、奨励金や助成金による職場環境整備、キャリアアップ支援、認証・表彰制度を組み合わせ、総合的に展開する。	204,997
4	女性活躍オフィス立地促進事業	継続	商工労働部 企業立地課	県内における女性の定着を促すため、企業によるオフィス等の新たな設置を促進させ、女性の「働く場」を創出するとともに、県内産業の活性化を図る。	30,100
5	女性活躍・働く世代の健康づくり推進事業	継続	保健福祉部 健康づくり推進課	プレコン出前講座等の各種セミナーを通じて県内事業所における女性の健康づくり等のヘルスリテラシー向上を図ったうえで、女性の健康づくりや働きやすい職場づくりに取り組む事業所に対し、奨励金の交付やメディア等を通じた広報などを行う。	78,729
6	未来へつながる性と健康の支援事業	継続	こども未来局 子育て支援課	性別を問わず、適切な時期に、性や健康に関する正しい知識を持ち、妊娠・出産を含めたライフデザインや将来の健康を考えて健康管理を行うプレコンセプションケアの理解醸成を図るため、ふくしま性と健康の相談センターで様々な相談に応じるとともに、セミナーの開催や、学校・企業への出前講座等を実施する。	32,879
7	子育てエール事業	新規	こども未来局 子育て支援課	産後早期に子育て支援情報を提供し、育児の不安を和らげるとともに、医療機関等が提供するオプション等の費用を負担し、産後ゆったりと過ごし育児に前向きな気持ちになることができるよう支援する。	52,291
8	ずっと安心！産前産後サポート事業	新規	こども未来局 子育て支援課	遠方で出産や妊婦健診、乳幼児健診等を受診する方に対し医療機関等までの交通費等を助成し、より安心して出産できる環境を整備するとともに、助産師による相談支援や子育てサロンの実施、家庭訪問型子育て支援の普及を図り、妊娠から出産・産後まで一体的に切れ目のない支援を行う。	49,816
9	不妊治療支援総合対策事業	継続	こども未来局 子育て支援課	こどもを持ちたいと望む方で不妊治療を必要とする方が、安心して治療を受け、希望をかなえることのできる環境を整えるため、県立医大生殖医療センターの診療体制強化、不妊治療費の助成及びセミナーの実施による不妊治療と仕事の両立支援を実施する。	263,020
10	妊産婦等支援事業	継続	こども未来局 子育て支援課	核家族化・地域のつながりの希薄化等により、地域において妊産婦やその家族を支える力が求められていることから、地域の特性に応じた妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うための事業を実施する。	1,229
11	市町村妊娠出産包括支援推進事業	継続	こども未来局 子育て支援課	市町村がこども家庭センターを設置して、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う体制を整備できるよう、市町村等に対して連絡調整会議や研修会を実施する。	12,698
12	ともに輝くふくしまライフスタイル推進事業	継続	生活環境部 共生社会・女性活躍推進課	「固定的な性別役割分担意識」を解消するため、性別にかかわらず共に協力し合って家事に取り組む「とも家事」を推進するとともに、アンコンシャス・バイアスへの気づきと行動変容につなげる取組を進める。	35,961
13	ふくしまで輝く女性活躍促進事業	一部 新規	生活環境部 共生社会・女性活躍推進課	女性活躍推進をテーマとしたシンポジウムを開催するほか、女性活躍推進に取り組む企業や様々な分野で活躍するロールモデルをポータルサイト「キラッとふくしま」などで県内外に発信する。	5,945

多文化共生・外国人活躍

★ 多文化共生・外国人活躍に関する事業を「令和8年度当初予算 重点事業一覧」から抽出して掲載。

整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位：千円)
1	多文化共生推進事業	一部新規	生活環境部 国際課	多文化共生社会の形成を推進するため、関係団体等との連携により、外国人住民等に対する日本語教育の推進を図るとともに、「やさしい日本語」の普及促進等に取り組む。	24,244
2	外国人住民相談体制整備事業	一部新規	生活環境部 国際課	外国人住民が地域で安心して暮らせるよう、多言語生活相談窓口を運営する。	8,123
3	多様な人材活用促進事業	継続	商工労働部 雇用労政課	人手不足解消の手段として、多様な人材を活用することを企業が認識するワークショップ形式セミナー及び出張相談会を実施する。また、選択肢の一つとなる外国人雇用に対する企業向け相談窓口を機能強化し、基本的知識の習得や採用から定着まで一体的に支援を実施する。	22,408

『感働!ふくしま』プロジェクト関連事業

★ 「令和8年度当初予算 重点事業一覧」に掲載されている事業のうち、「感働!ふくしま」プロジェクトの4つの分類「情報発信」「気づき・体験創出」「就職マッチング」「魅力ある職場づくり」に関連する事業(以下の要素を含む事業)をピックアップし、星取表の形で整理しています。

- ・「情報発信」 … 仕事の魅力等について情報発信する取組。
- ・「気づき・体験創出」 … 職場見学・体験等の各産業の仕事を知るきっかけを提供する取組。
- ・「就職マッチング」 … 就職相談窓口やマッチングサイトなどを通じた、マッチング支援を実施している取組。
- ・「魅力ある職場づくり」 … 働き方改革の促進、職場環境の整備費用支援等の魅力ある職場づくりの後押しを行っている取組。

情報発信	気づき・体験創出	就職マッチング	魅力ある職場づくり	整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位:千円)
●				1	『感働!ふくしま』プロジェクト(情報発信事業)	新規	商工労働部 雇用労政課	県内企業や福島で働くイメージが持てる情報の発信について、企業や関係機関等と総合的に展開し、若者目線で届けていくことで、県内定着・還流を促進する。	166,698
	●			2	『感働!ふくしま』プロジェクト(気づき・体験機会創出事業)	新規	商工労働部 雇用労政課 産業人材育成課	小中学生向け企業見学や親子職業体験イベント、高校生向け企業ガイダンス、大学生及び社会人向け企業体験ツアーなど、将来を担う若い世代に対して県内企業を認知し体験する機会を創出することで、県内就職に向けた関心向上を図る。	244,954
		●		3	『感働!ふくしま』プロジェクト(就職マッチング事業)	新規	商工労働部 雇用労政課	東京や県内に設置した窓口におけるきめ細かな就職相談やマッチング支援等を行うとともに、現在の若年求職者の傾向を踏まえた求人情報発信、インターンシップ等の実施促進を行う。	300,879
			●	4	『感働!ふくしま』プロジェクト(魅力ある職場づくり)	新規	商工労働部 雇用労政課	若者に「選ばれる」働く場を確保するため、企業の働き方改革や女性活躍に向けた意識改革、奨励金や助成金による職場環境整備、キャリアアップ支援、認証・表彰制度を組み合わせ、総合的に展開する。	204,997
		●		5	多様な人材活用促進事業	継続	商工労働部 雇用労政課	人手不足解消の手段として、多様な人材を活用することを企業が認識するワークショップ形式セミナー及び出張相談会を実施する。また、選択肢の一つとなる外国人雇用に対する企業向け相談窓口を機能強化し、基本的知識の習得や採用から定着まで一体的に支援を実施する。	22,408
		●		6	高齢者就業拡大支援事業	継続	商工労働部 雇用労政課	就業希望者の掘り起こしを行い、マッチング支援員によるマッチングによる高齢者の就業促進を図るとともに、家事・育児・介護等の分野で活躍できる高齢者向け就業支援講習の充実により就業促進を図る。	34,546
			●	7	『感働!ふくしま』中小企業上場支援事業	継続	商工労働部 商工総務課	魅力ある県内企業の増加を図るため、県内中小企業の株式上場支援や県外企業の本社機能移転促進を目的として、県内金融機関等と連携して専門家によるセミナーや個別課題解決型支援事業を実施するとともに、上場準備段階での必要経費の一部を補助する。	28,210

『感働!ふくしま』プロジェクト関連事業

情報発信	気づき・体験創出	就職マッチング	魅力ある職場づくり	整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位：千円)
	●			8	エアロスペース人材育成事業	継続	商工労働部 産業人材育成課	宇宙関連機器の部材の製作に要求される技能者育成プログラムを開発するとともに、企業在職者向けのセミナーを通して航空宇宙関連産業において活躍できる県内若年技術者の育成を図る。	51,803
	●			9	ふくしま水素エネルギー人材育成事業	継続	商工労働部 産業人材育成課	水素エネルギーや燃料電池など水素の利活用に関する各種講座や課題製作を通して若年者等の理解醸成を図るとともに、水素関連産業への新規参入や事業拡大を目指す県内企業における水素関連人材を育成する。	38,008
	●			10	福島イノベ構想推進産業人材確保事業	継続	商工労働部 産業人材育成課	福島イノベーション・コースト構想に資する人材を確保するため、工業系の高校等に対して、企業見学や企業説明会等を実施する。	36,539
	●			11	カーボンニュートラル・水素関連産業推進事業	継続	商工労働部 次世代産業課	2050年カーボンニュートラルの達成と水素社会の実現を目指し、県内企業等による脱炭素関連分野における技術開発に向けた取組や産学連携による水素関連研究等の取組を支援するとともに、関連分野を担う人材の育成に取り組む。	33,560
	●			12	ふくしまで働く医療関連産業次世代人材育成事業	継続	商工労働部 医療関連産業集積推進室	医療機器開発をテーマとした段階的な人材育成事業の実施により、医療機器開発・生産に興味を持たせる段階から職業選択の段階まで繋げるとともに、医療機器関連企業に必要な実践的な人材を育成する。	39,807
●	●	●	●	13	公共交通人材確保支援事業	新規	生活環境部 生活交通課	公共交通において、運転手の高齢化や2024年問題（就労時間規制等）に対応するため、公共交通を担う運転手等の採用活動や人材育成、働きやすい職場の環境づくりへの支援を通じて、地域公共交通の維持を図る。	29,800
●	●		●	14	建設産業の魅力・やりがい創出支援事業	新規	土木部 土木企画課 技術管理課 建設産業室	ICT活用工事やバックオフィスなど、デジタル技術の導入により業務の生産性向上を図り、建設産業の業務環境を改善するとともに、重機疑似体験等により魅力を発信しながら、担い手となる若者・女性の人材確保につなげる。	57,000
●	●			15	福島県建設業振興事業	継続	土木部 建設産業室	建設業に関連する産学官が連携し、企業の安定経営、環境改善、広報それぞれの視点から、現状の課題解決へ向け有効な取組の検討及び実施を重ね、更なる県内建設業の振興を図る。 また、小学生や高校生、保護者向けの建設現場見学会などを実施することで、建設業の魅力・やりがいについて発信する。	6,694
●		●	●	16	放課後児童クラブ人材確保支援事業	継続	こども未来局 子育て支援課	放課後児童クラブの広報活動等により認知度や関心度を高め、多様な人材を発掘するとともに、保育士・保育所支援センターのマッチング機能等を活用し、働き手を確保しやすい体制を整え、また長期休業期の働き手確保も支援することにより、待機児童の解消を図る。	13,514

『感働!ふくしま』プロジェクト関連事業

情報発信	気づき・体験創出	就職マッチング	魅力ある職場づくり	整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位：千円)
			●	17	えがお輝くふくしまの保育支援事業	継続	こども未来局 子育て支援課	こどもたちを取り巻く「ヒト」（保育士）、「モノ」（遊具等の整備）、「コト」（遊びや活動）の改善を一体的に図り、県全体の保育の質を向上させるため、「遊び」の場の環境改善、臨床心理士等の派遣やセミナーの開催、保育士支援アドバイザーによる巡回相談事業を実施する。	37,615
			●	18	保育対策総合支援事業	継続	こども未来局 子育て支援課	地域の実情に応じた多様な保育需要に対応するため、保育の受け皿の確保や保育人材の確保に必要な措置を総合的に講じ、保育環境の整備を行う。また、総合的に講じる支援の一環として、保育所等における医療的ケア児の受け入れ環境整備のため、看護師配置等の費用の一部を補助する。	425,937
●			●	19	保育人材総合対策事業	継続	こども未来局 子育て支援課	県内の保育施設等における保育士の安定的な確保・定着を図るため、指定保育士養成施設や保育関係団体、雇用関係機関と連携し、保育人材の総合的な対策を行う。	7,084
●		●		20	保育人材確保対策事業	継続	こども未来局 子育て支援課	潜在保育士の再就職支援や保育所の潜在保育士活用支援等を行う「保育士・保育所支援センター」を設置し、保育人材の確保を図る。	8,786
	●		●	21	地域医療介護総合確保事業 (医療従事者の確保・養成)	継続	保健福祉部 地域医療課	医療従事者の負担軽減や復職の支援に取り組むとともに、職務環境の改善を図るなど、医療従事者の確保・養成を推進する。	105,021
			●	22	女性活躍・働く世代の健康づくり推進事業	継続	保健福祉部 健康づくり推進課	プレコン出前講座等の各種セミナーを通じて県内事業所における女性の健康づくり等のヘルスリテラシー向上を図ったうえで、女性の健康づくりや働きやすい職場づくりに取り組む事業所に対し、奨励金の交付やメディア等を通じた広報などを行う。	78,729
			●	23	健康経営トータルサポート事業	継続	保健福祉部 健康づくり推進課	健康長寿県の実現に向け、特に生活習慣病の発症リスクの高まる働き盛り世代の健康づくりを推進するため、健康経営に取り組む事業所を取組開始から発展・維持期まで包括的に支援することで、健康経営の更なる普及を図る。	36,609
●	●	●	●	24	「見る。知る。探す。」介護のしごと魅力発見事業	新規	保健福祉部 社会福祉課	介護のしごとの魅力をSNSにより発信する（見る）とともに、有償ボランティアのマッチング支援や親子介護イベント、出前授業の実施により理解を深め（知る）、興味を持った若年層等が介護の就職情報に手軽にアクセスできる（探す）環境を整備することにより、介護職への就職を後押しする。	60,993
		●		25	福祉・介護人材プロジェクト (マッチング事業)	継続	保健福祉部 社会福祉課	福祉・介護の合同就職説明会やハローワークでの出前相談等を実施することにより、介護事業者と求職者のマッチングを図る。	46,022

『感働!ふくしま』プロジェクト関連事業

情報発信	気づき・体験創出	就職マッチング	魅力ある職場づくり	整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位：千円)
	●		●	26	福祉・介護人材プロジェクト (イメージアップ事業)	継続	保健福祉部 社会福祉課	福祉・介護の職場見学会を実施するとともに、人材育成等に取り組む介護事業者を認証評価することなどにより、福祉・介護のイメージアップを図る。	24,435
	●	●		27	福祉・介護人材プロジェクト (人材確保事業)	継続	保健福祉部 社会福祉課	介護に関する入門的研修や県立高校普通科における特色のあるコース制導入校の生徒に対する介護の出前講座等を実施することにより、福祉・介護人材の確保を図る。	26,556
	●	●	●	28	福祉・介護人材プロジェクト (外国人人材確保)	継続	保健福祉部 社会福祉課	外国人介護留学生に対する奨学金支給や外国人介護人材とのコミュニケーション促進等に取り組む事業者への補助を行うとともに、外国人介護人材や受入施設職員等を対象とした研修会等を実施するなど、受入環境を整備することにより、外国人介護人材の確保を図る。	51,531
			●	29	福祉・介護人材プロジェクト (人材育成事業)	継続	保健福祉部 社会福祉課	市町村等が実施する介護職員初任者及び実務者研修への補助、学生を対象とした介護職員初任者研修、新任介護職員を対象とした介護技術の向上を図る研修等を実施することにより、福祉・介護人材の育成を図る。	49,447
			●	30	福祉・介護人材プロジェクト (人材定着事業)	継続	保健福祉部 社会福祉課	新任職員を激励する「福祉・介護職員のつどい」や優秀な職員及び労働環境改善の優れた取組を実施している施設を表彰する「キラリふくしま介護賞」を実施することにより、福祉・介護人材の定着を図る。	12,029
●	●	●		31	若者の県内定着のための看護の 魅力発信事業	継続	保健福祉部 医療人材対策室	看護体験イベントや県内看護師等学校養成所への進学促進などにより、看護職を目指す若年層を増やし、就職に至るまでの各年代を切れ目なくサポートすることで、地域医療を支える看護職員の育成・確保・定着を図る。	80,152
		●	●	32	ふくしま医療人材確保事業	継続	保健福祉部 医療人材対策室	東日本大震災で甚大な被害を受けた浜通り地域を中心に、県内の医療提供体制の回復及び復興につなげるため、医療人材の雇用・確保等に要する経費を補助する。	1,653,769
			●	33	看護職員離職防止・復職支援事業	継続	保健福祉部 医療人材対策室	看護職員の離職防止及び復職を支援するため、看護職員の定着に向けた職場の環境づくりや再就業等を支援することにより、県内医療機関等の看護職員の安定的確保を図る。	57,940
●	●			34	”医療の仕事”魅力発信事業	継続	保健福祉部 医療人材対策室	将来世代の医療人材を安定的かつ着実に増加させるため、医療職種の魅力を伝える機会を創出する。	3,480

『感働!ふくしま』プロジェクト関連事業

情報発信	気づき・体験創出	就職マッチング	魅力ある職場づくり	整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位：千円)
		●		35	ナースセンター事業	継続	保健福祉部 医療人材対策室	県内の看護職員の確保を図るため、無料職業紹介などにより看護職の資格をもつ未就業者の就業促進及び潜在化防止を図るほか、看護補助者の養成と確保に取り組む。	54,590
			●	36	ふくしま型農業DX推進事業	一部新規	農林水産部 農業振興課	人口減少が進行する中、少ない担い手による営農の展開には、スマート農業技術の更なる推進が不可欠であることから、担い手における導入の一層の加速化に向けて、技術の実証から普及、情報発信、人材育成、広く活用できる仕組みづくりに至る総合的な取組を実施する。	321,014
			●	37	農業繁忙期労働力確保・供給モデル事業	継続	農林水産部 農業担い手課	営農再開の加速化と産地の維持・発展を図るため、農繁期等に必要な労働力を農作業請負事業者を活用して確保・供給するモデルを浜通り地域等において構築し、取組を当該地域等に広く周知する。	21,820
●	●	●		38	ふくしまの次代を担う新規就農者支援事業	継続	農林水産部 農業担い手課	新規就農者の確保・定着に向けて、支援情報の発信や、就農希望者を対象とした現地ツアー、農業体験、就農相談会の実施、地域におけるサポート体制の構築、研修農場の整備等、総合的な支援を実施する。	167,882
			●	39	福島スクール・サポート・スタッフ事業	継続	教育庁 職員課	全ての公立学校に、データの入力・集計や各種資料の整理、行事の準備及び消毒作業などを教員に代わって行うサポート・スタッフを配置することで教員の負担軽減を図る。	540,147
			●	40	働き方と勤務の在り方変革事業	継続	教育庁 職員課	全ての公立学校に働き方推進委員会を設置し、管理職及び推進員に研修を実施するとともに、希望校に直接伴走支援に入り、その成果を他の学校にも普及することで、各学校独自の課題解決型業務改善の取組を推進する。	1,261

働く場の創出

★ 企業の立地促進や新規産業の創出、さらには創業、企業等の稼ぐ力の向上などを図る事業を「令和8年度当初予算 重点事業一覧」から抽出して掲載。

整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位：千円)
1	中小企業「売上げUP」応援事業	新規	商工労働部 商工総務課・企業立地課	県内中小企業の販路開拓や取引拡大の支援を強化するため、本県中小企業支援を先導する産業振興センターに対し、県内中小企業の国内外への展示会出展支援や商談会の開催及び発注開拓推進員等による発注企業の新規掘り起こしに必要な経費を補助する。	108,910
2	福島イノベーション・コースト構想推進事業	一部 新規	企画調整部 福島イノベーション・コースト構想推進課	福島イノベーション・コースト構想の実現に向け、改定した「産業発展の青写真」に基づき、産業集積、人材育成、関係人口や担い手の拡大などの取組を、中核的な機能を担う福島イノベーション・コースト構想推進機構をはじめとした多様な主体と連携して実施する。	740,157
3	『感働！ふくしま』中小企業上場支援事業	継続	商工労働部 商工総務課	魅力ある県内企業の増加を図るため、県内中小企業の株式上場支援や県外企業の本社機能移転促進を目的として、県内金融機関等と連携して専門家によるセミナーや個別課題解決型支援事業を実施するとともに、上場準備段階での必要経費の一部を補助する。	28,210
4	次世代モビリティ・EV参入促進事業	一部 新規	商工労働部 企業立地課	本県の主要産業である自動車関連産業の持続的発展を促進するため、電動化対応や次世代モビリティ等の業界の潮流に合わせた支援を実施する。	22,575
5	女性活躍オフィス立地促進事業	継続	商工労働部 企業立地課	県内における女性の定着を促すため、企業によるオフィス等の新たな設置を促進させ、女性の「働く場」を創出するとともに、県内産業の活性化を図る。	30,100
6	地方拠点強化推進事業	継続	商工労働部 企業立地課	本社機能移転の促進および地元雇用の創出を図るため、県内に特定業務施設を整備する際の建物及び設備の新設、増設又は取得に要する投下固定資産額の一部を支援する。	26,100
7	福島イノベーション・コースト構想産業集積推進事業	継続	商工労働部 企業立地課	福島イノベーション・コースト構想の実現に向けて中核的な機能を担う「(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構」に事業を委託し、東日本大震災及び原子力災害により産業基盤が失われた浜通り地域等の復興及び再生、さらには本県の社会経済の発展に向けたプロジェクトの推進を図る。	40,432
8	中小企業「賃金UP」応援事業	新規	商工労働部 商工総務課・経営金融課	企業に対し、生産性向上計画の策定・実施など生産性向上に向けた専門家による伴走支援や経費支援を行うとともに、価格交渉力等向上に向けたセミナーの開催や伴走支援、事業者・消費者双方の理解醸成のための広報等により価格転嫁を促進し、企業の稼ぐ力の向上を支援する。	454,691
9	中小企業制度資金貸付金	継続	商工労働部 経営金融課	中小企業の置かれている金融面での不利な状況を緩和するため、事業資金を提供し、中小企業の経営基盤の強化を図る。	64,697,000
10	ふくしま事業承継等支援事業	継続	商工労働部 経営金融課	県内中小企業・小規模事業者の事業承継等の課題に対し、県及び商工会、商工会議所、金融機関他中小企業支援機関が連携して支援を行うことにより、県内事業者の事業継続と今後の維持発展を図る。	3,543,541
11	中小事業者経営継続支援事業	継続	商工労働部 経営金融課	多発する自然災害、物価高騰などにより経営支援を必要としている中小事業者からの相談に対応し、地域の支援機関と連携して事業継続に向けた支援を行う。	35,824

働く場の創出

整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位：千円)
12	原子力災害被災事業者事業再開等支援事業	継続	商工労働部 経営金融課	避難地域12市町村で被災した中小企業・小規模事業者に対して、事業再開等に要する費用の一部を補助することにより、事業・生業の再建に向けた取組を促進する。	590,705
13	原子力災害被災地域創業等支援事業	継続	商工労働部 経営金融課	避難地域12市町村において、民間団体等が行う新規創業や事業展開等に要する費用の一部を補助することにより、働く場・買い物をする場などまち機能の早期回復を図る。	456,719
14	中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業	継続	商工労働部 経営金融課	東日本大震災及び原発事故により甚大な被害を受けた中小企業者等に対して、中小企業等グループによる一体的な復旧・復興事業の経費の一部を補助し、事業再開を促進する。	156,950
15	震災関係制度資金推進事業	継続	商工労働部 経営金融課	東日本大震災により事業活動に影響を受けた事業者の資金繰りを支援する「ふくしま復興特別資金」の利活用推進を図る。	439,381
16	ふくしま復興特別資金	継続	商工労働部 経営金融課	東日本大震災により事業活動に影響を受けた中小企業者の復旧復興に係る資金繰り支援を行う。	43,439,000
17	企業価値向上推進事業	継続	商工労働部 産業振興課	地域復興・創生アドバイザーによる新製品開発から販路開拓に至るまでの一貫した支援や技術課題解決による地域を超えた企業マッチング等を行うことで、自社製品の開発力を高めるとともに、産業の発展を支える知的財産の創造、保護及び活用を推進することにより、本県中小企業の企業価値向上を図る。	57,767
18	起業・新事業創出支援事業	継続	商工労働部 産業振興課	地域課題を解決し、地域経済成長の原動力となるチャレンジ精神あふれる起業家等による新事業の創出、起業の促進を図り、「スタートアップの地ふくしまの創造」を目指す。	216,392
19	スタートアップ創出事業	継続	商工労働部 産業振興課	県外から優れた技術等を有するスタートアップやその支援者等をイノベ地域に呼び込むため、全国のスタートアップ関係者向けのツアーの実施や地元企業とのマッチングの機会を創出する。	11,057
20	福島県オリジナル清酒製造技術の開発	継続	商工労働部 産業振興課	「うつくしま夢酵母」、「うつくしま煌酵母」に続く県オリジナル酵母と県産酒造好適米を用いた清酒の最適な製造技術等を酒造メーカーへ技術移転し、県産清酒の多様化と更なる高品質化を図る。	16,300
21	廃炉関連産業集積基盤構築事業	継続	商工労働部 産業振興課	福島イノベーション・コースト構想の重点分野である廃炉関連産業の集積を図るため、地元企業の参入を促進する廃炉関連産業マッチングサポート事務局の運営や元請企業とのマッチング等を行う。	101,519
22	ものづくり技能継承支援事業	継続	商工労働部 産業人材育成課	県内中小製造業に対し、ITを活用した効果的な知識・技能の継承を支援し、企業競争力強化を図るとともに、併せて県内IT産業の活性化を目指すもの。	39,204

働く場の創出

整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位：千円)
23	チャレンジふくしま「ロボット産業革命の地」創出事業	一部新規	商工労働部 次世代産業課	ロボットや要素技術の研究開発、メイドインふくしまロボットの補助、ロボットフェスタの開催、協議会の運営の他、社会実装に向けた実証試験、海外販路拡大、事業者間連携体制構築への支援を行い、ロボット関連産業の育成・集積を図る。	484,334
24	航空宇宙産業集積推進事業	一部新規	商工労働部 次世代産業課	今後の成長が期待される航空宇宙産業の集積に向けて、専門家派遣による認証取得支援や各種研修及び設備導入補助、取引拡大支援として商談会出展支援等を実施する。	179,983
25	福島新エネ社会構想等推進技術開発事業	継続	商工労働部 次世代産業課	福島新エネ社会構想の実現のため、産学官の連携により県内企業の技術高度化等を支援するとともに、福島再生可能エネルギー研究分野所（FREA）の研究開発機能について、最先端分野に展開・高度化を図ることなどにより、再生可能エネルギー・水素関連産業の育成・集積を推進する。	1,266,769
26	再エネ関連産業産学官連携・販路拡大促進事業	継続	商工労働部 次世代産業課	「福島新エネ社会構想」の実現に向けて、再生可能エネルギー・水素関連産業の育成・集積を進めていくため、「エネルギー・エージェンシーふくしま」を核として、ネットワークの構築から、新規参入、人材育成、研究開発、事業化、販路拡大、海外展開までを一体的・総合的に一体的に支援する。	311,211
27	カーボンニュートラル・水素関連産業推進事業	継続	商工労働部 次世代産業課	2050年カーボンニュートラルの達成と水素社会の実現を目指し、県内企業等による脱炭素関連分野における技術開発に向けた取組や産学連携による水素関連研究等の取組を支援するとともに、関連分野を担う人材の育成に取り組む。	33,560
28	福島水素サプライチェーン構築事業	継続	商工労働部 次世代産業課	再エネ由来水素製造施設で製造された水素を「はこぶ」「つかう」取組みに対し補助を行い、水素需要・利用の拡大を図り、県内におけるより強靱な水素サプライチェーンを構築する。	751,183
29	福島県地方大学・地域産業創生プロジェクト事業	継続	商工労働部 次世代産業課	県、福島大学、県内企業の産学官が連携してバイオマス由来水素・炭化物製造システムの研究開発を始めとした水素関連技術の研究開発や人材育成に関する取組を行うことで、県内企業の水素関連技術の向上と高度人材育成を図る。	981,928
30	創薬関連企業の集積とコミュニティ化基盤整備事業	新規	商工労働部 医療関連産業集積推進室	浜通り地域に集積した創薬関連産業企業等が本地域に定着し、事業を継続・発展させるため、また関連企業の本地域への進出を促進するための基盤整備と支援を実施する。	99,389
31	チャレンジふくしま成長分野産業グローバル展開事業	継続	商工労働部 医療関連産業集積推進室	本県の東日本大震災からの復興状況について海外へ情報発信するため、今後の成長が見込まれる海外市場への県内企業の販路拡大促進事業を実施する。	72,827
32	ふくしまとともに創る医療機器生産促進事業	一部新規	商工労働部 医療関連産業集積推進室	県内企業に対して、大学発ベンチャー企業等とのマッチング支援、競争力強化支援及び新規参入支援を実施することにより、多様な主体との連携を図り、医療機器生産額等の増加及び医療機器製造業登録者数の増加へ向けた取組を行う。	228,160
33	ふくしま医療機器開発支援センター運営強化事業	継続	商工労働部 医療関連産業集積推進室	本県産業振興施策の重点分野の一つである医療関連産業を推進する拠点として整備された、ふくしま医療機器開発支援センターの運営体制の強化を進める。	573,570

働く場の創出

整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位：千円)
34	福島県建設業振興事業	継続	土木部 建設産業室	建設業に関連する産学官が連携し、企業の安定経営、環境改善、広報それぞれの視点から、現状の課題解決へ向け有効な取組の検討及び実施を重ね、更なる県内建設業の振興を図る。	6,694
35	「ひと・もの・地域」まるっと6次化推進事業	新規	農林水産部 農林企画課	地域産業6次化を通じて農林漁業者等の所得向上と地域産業振興を図るため、「第4期ふくしま地域産業6次化戦略」に基づき、地域産業6次化実践者の育成や若者・女性の視点を活かした売れる商品づくり等を支援する。	70,047
36	福島大学と連携した地域農業モデル創出事業	継続	農林水産部 農林企画課	持続可能な地域農業モデルを創出するため、本県の抱える課題について、福島大学と連携し課題解決対策を講じる。	12,513
37	福島県農業経営・就農支援センター運営事業	継続	農林水産部 農業担い手課	農業経営基盤強化促進法第11条の11に基づき、就農等に関する相談対応、希望に応じた市町村等関係機関への紹介・調整、農業経営の改善、法人化、経営継承等に必要な助言・指導・支援などを行う相談体制を構築する。	60,497
38	新風を吹き込む！チャレンジ農業者応援事業	新規	農林水産部 農業担い手課	地球温暖化を始め、農業を取り巻く環境や社会・経済情勢の変化に対応するため、これまでにない取組（新品目や新技術の導入、新ビジネスなど）にチャレンジして経営を改善し、農業に新風を吹き込み新時代を切り拓く意欲ある担い手（新規就農者、認定農業者等）を支援する。	68,007
39	地域計画策定・実現加速化支援事業	一部 新規	農林水産部 農業担い手課	地域計画の策定（避難地域12市町村）や見直しに係る市町村の取組を支援するとともに、地域計画に位置付けられる担い手等の経営規模拡大や、第三者継承を支援することで、農業経営体の確保・育成と農地の集積を進め、地域計画の実現を図る。	99,155
40	農地利用集積対策事業	継続	農林水産部 農業担い手課	担い手への農地の集積と集約化を推進するため、農地中間管理機構が事業を行う上で、必要な経費を助成するとともに、農地中間管理機構を活用して農地の集積・集積化を行った地域に対して支援金を交付する。	1,124,846
41	企業農業参入サポート強化事業（復興）	継続	農林水産部 農業担い手課	浜通り地域等における高付加価値・高収益農業を目指す企業等の参入を促進し、安定した農業生産と6次化まで含めた広域食料供給基地の構築と新たな雇用創出等に向けて、関係機関・団体、地域農業者と連携した活動を展開する。	31,000
42	ふくしま復興農地利用集積対策事業	継続	農林水産部 農業担い手課	避難地域12市町村の営農再開を加速させるため、農用地利用集積等促進計画を策定し、農地中間管理事業により、地域の担い手や参入企業等へ農地の集積・集約を促進する。	299,508
43	ふくしま集落営農活性化プロジェクト促進事業	継続	農林水産部 農業担い手課	農業者の高齢化や担い手の減少が進む中、将来にわたって農地を持続的に活用し営農を継続できるよう、集落営農の活性化に向けたビジョンづくり、その実現に向けた組織体制の強化、収益力向上に向けた取組、効率的な生産体制の確立等を総合的に支援する。	25,491
44	有機無限大（∞）チャレンジ推進事業	新規	農林水産部 環境保全農業課	有機農業を軸とした農業者の多様な挑戦への支援と、地域としての力を発揮できるようにするための組織化等の支援を行うとともに、オーガニックビレッジと連携して県外で県産有機農産物の魅力を発信することにより消費拡大を図り、県全体で有機農業を広げる基盤の構築を図る。	76,890

働く場の創出

整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位：千円)
45	みんなでチャレンジ！環境保全型農業拡大事業	継続	農林水産部 環境保全農業課	地球温暖化対策、SDGs達成に寄与する環境保全型農業の取組拡大を目的として、新規取組者の確保、啓発、技術指導や優良技術の表彰、地域ぐるみの取組を支援する。また、市場調査、技術開発等により県産特別栽培農産物の販路拡大、生産拡大を図る。	42,622
46	遊休農地活用促進総合対策事業	継続	農林水産部 農村振興課	農業者が遊休農地を再生利用するための必要経費を補助する。	32,901
47	温暖化・担い手減少対応の農業研究強化事業	継続	農林水産部 農業振興課	温暖化に伴う高温や異常気象の影響による農作物の収量・品質低下や、担い手不足に対応するため、早急に安定生産技術の確立を図る。	53,874
48	福島イノベ構想に基づく農業先端技術展開事業	継続	農林水産部 農業振興課	被災地域農林業の復興及びさらなる営農再開を加速させるため、深刻な担い手及び労働力不足を解消し、大規模な農業経営が実現可能となる先端技術の実証研究を行う。また、最先端の作業ロボットや管理システムを組み合わせた技術の確立を図る。	27,400
49	環境にやさしい農業拡大推進事業	継続	農林水産部 環境保全農業課	安全・安心で付加価値の高い有機農産物等の生産・流通体制を構築するとともに、有機農産物等の供給を通じて、県産有機農産物等の安全性やその魅力を発信し、震災からの復興と風評払拭を図る。	30,172
50	第三者認証GAP等取得促進事業	継続	農林水産部 環境保全農業課	産地の信頼回復・向上を図るため、産地における安全性確保の取組を客観的に説明できる第三者認証GAP等の導入を推進するとともに、GAPの意義や取組内容を消費者等に発信する。	237,000
51	農業近代化資金融通対策事業（復興）	継続	農林水産部 農業経済課	原子力災害により、経営に影響を受けている農業者等が必要とする資金を円滑に融通するため、当該資金を融通した農協等融資機関に対し利子補給を行うとともに、福島県農業信用基金協会の債務保証にかかる保証料を補助することにより、農業者等の負担を軽減し、営農継続を支援する。	20,405
52	農家経営安定資金融通対策事業（復興）	継続	農林水産部 農業経済課	原子力災害により、経営に影響を受けている農業者等が必要とする資金を円滑に融通するため、当該資金を融通した農協等融資機関に対し利子補給を行うことにより、農業者等の負担を軽減し、営農継続及び営農再開を支援する。	1,737
53	ふくしまプライド農林水産物販売力強化事業	継続	農林水産部 農産物流通課	県産農林水産物が風評により失った販売棚は徐々に回復しつつあるものの、価格ポジションは多くの品目で震災前より低下し輸入規制も継続されている。この状況を打破するため、「ふくしま」ならではの強みを活かしたブランド化の推進や販売棚の確保、情報発信等により、農林水産業の復興を目指す。	1,224,221
54	麦・大豆等需要拡大・生産向上支援事業	新規	農林水産部 水田畑作課	福島型食料安全保障の確立に向け、輸入依存度の高い県産麦・大豆等の安定供給を図るため、収量・品質向上に係る技術導入を支援するとともに、農業者と加工業者との連携体制の強化に取り組む。	72,228
56	オールふくしまの酒づくり支援事業	一部 新規	農林水産部 水田畑作課	「福乃香」等の県オリジナル酒造好適米による「オールふくしまの酒づくり」に必要な機械・機器の整備等を支援するとともに、「オールふくしまの酒づくり」を加速するため、関係部局が一体となって、県外産の「山田錦」に替わる県オリジナル酒造好適米の品種開発に取り組む。	67,363

働く場の創出

整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位：千円)
57	オリジナルふくしま水田農業推進事業	継続	農林水産部 水田畑作課	稲作農家の経営安定化を図るため、産地において「福、笑い」を始めとする県オリジナル水稲品種を中心とした県産米の食味・品質向上の取組を支援する。	17,000
58	風評に打ち勝つ園芸産地競争力強化事業	継続	農林水産部 園芸課	市場等からの産地信頼回復や風評払拭に向けた取組等を支援することで、園芸産地の生産力を一層強化し、競争力の高い産地育成を図る。	123,482
59	果樹園地継承促進事業	継続	農林水産部 園芸課	高齢化や後継者不足により樹園地が減少しているため、産地維持のための円滑な樹園地継承に向けて、生産性の高い樹園地を地域ぐるみで守り活用する仕組みづくり、技術習得のための研修園地の運営などを支援する。	4,793
60	ふくしまのももブランド強化安定生産対策事業	継続	農林水産部 園芸課	地域ぐるみでのモモせん孔細菌病防除対策の取組を活性化させるとともに、品種構成を改善することにより長期安定出荷を実現し、風評に打ち勝つ本県もも産地の復興を図る。	16,292
61	園芸グローバル産地育成強化事業	継続	農林水産部 園芸課	果樹の輸出拡大による認知度向上・販路拡大を通じて、根強く残る風評の払拭を加速させるため、輸出に必要な生産量と品質を確保するための防除技術や保鮮・流通技術の確立に取り組む。	18,235
62	花き輸出体制構築支援事業	継続	農林水産部 園芸課	花き産地と輸出事業者のマッチング、連携強化により戦略的な輸出産地の体制を整備するとともに、輸出に必要な生産量と品質を確保するための鮮度保持、梱包技術の確立により花きの輸出拡大を図る。	12,735
63	地域特産活用産地づくり支援事業	継続	農林水産部 園芸課	地域特産物（おたねにんじん）について、種苗の安定供給と収穫までに要する期間を短縮した栽培技術の普及、生産体制の強化の取組を行い、風評に負けない揺るぎない産地を育成する。	18,024
64	次世代園芸産地づくり支援事業	継続	農林水産部 園芸課	労働力不足や気候変動などの課題に対応した持続可能な次世代の園芸産地の育成を図るため、省力化や精緻化に資するスマート農業機器や気候変動に伴う高温対策技術の整備や遊休施設等の再整備を支援する。	254,280
65	福島県畜産経営暑熱対策事業	新規	農林水産部 畜産課	近年の気候変動等に伴う夏期の気温上昇により家畜の生産性が低下していることから、夏期の暑熱による損耗の軽減に向けて、畜舎の温度管理に関する対策や機器導入等を支援する。	50,420
66	次世代型ふくしまの畜産推進事業	継続	農林水産部 畜産課	飼料価格高騰や畜産物取引価格の下落の影響を受ける県内畜産農家の経営安定を図るため、新技術の活用や家畜導入の支援を行う。	178,443
67	ふくしまの畜産復興対策事業	継続	農林水産部 畜産課	東日本大震災及び原子力災害の影響により大きな被害を受けた本県畜産業の生産基盤を早急に回復させ、畜産業の復興を図るために、家畜の導入や高能力牛への転換を支援する。	53,986
68	飼料づくり生産性向上支援事業	新規	農林水産部 畜産課	高齢化及び経営規模の拡大による労働力不足や、高温少雨といった気象条件の影響による飼料の生産性低下を解決するため、耕畜連携による飼料生産の分業化や、高温耐性の強い新品種・品目の導入を支援する。	40,212

若者移住促進

★ 若者の移住促進を図る事業を「令和8年度当初予算 重点事業一覧」から抽出して掲載。

整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位：千円)
1	転職なきふくしまぐらし。総合推進事業	新規	企画調整部 ふくしまぐらし推進課	本県と首都圏の個人・企業との関係性の構築に向け、テレワークや副業等の新たな働き方を切り口とした多様な機会を創出することにより、関係人口の拡大と「転職なき移住」の促進を図る。	210,837
2	福島に住んで。移住・定住促進事業	継続	企画調整部 ふくしまぐらし推進課	セミナーやホームページ・SNS等を通じた本県の魅力の発信や首都圏及び県内での相談体制の整備等に取り組み、本県への移住を促進する。	121,150
3	ふくしま移住支援金給付事業	継続	企画調整部 ふくしまぐらし推進課	首都圏から本県への移住を促進し、担い手の確保を図ることを目的として、一定の要件を満たす移住者に対する移住支援金等を給付するため、市町村に補助金を交付する。	291,869
4	ふくしま若者Uターン促進プロジェクト	継続	企画調整部 ふくしまぐらし推進課	首都圏在住の本県出身の若者を対象に、大規模交流会等の開催やオンラインコミュニティの運用により、本県と関わる機会の提供やUターン潜在層におけるコミュニティの形成等を図り、将来的なUターンを促進する。	35,000
5	避難地域への移住促進事業	一部 新規	避難地域復興局 避難地域復興課	避難地域12市町村への移住を促進するため、ふくしま12市町村移住支援センターを中心に、戦略的な情報発信、移住希望者の呼び込みや定着のための受入体制強化の支援などに加え、移住に要する一時的な費用負担等の軽減を目的に、移住者に対し支援金の給付を行う。	3,199,893
6	ふくしまぐらし住宅提供事業	継続	土木部 建築住宅課	県内へ移住を検討している若者等を対象に福島体験のための滞在住宅として、また、就労サポート機関の支援を受けて就職した若年単身者の自立支援と県内定住に向けた住まいとして、県営住宅の空き住戸を一定期間低廉な使用料で提供する。	11,480
7	空き家対策総合支援事業	継続	土木部 建築指導課	定住・交流人口拡大の促進、新婚・子育て世帯の安心して子育てできる環境づくり、被災者・避難者の住宅再建、市町村の地域・まちづくり等に対応しながら、空き家対策を総合的かつ効果的に実施するため、市町村が主体となり地域の実情を踏まえて行う空き家対策事業に対し、補助金を交付する。	85,641
8	来て ふくしま 住宅取得支援事業	継続	土木部 建築指導課	県外から県内への若年世帯・子育て世帯の移住、良質な住宅取得、地域の活性化を強力に進めるため、市町村が主体となって地域の実情を考慮して行う住宅取得事業に対し、補助金を交付する。	99,500
9	農業でふくしまぐらし支援事業	継続	農林水産部 農業担い手課	新規就農者の更なる確保に向けて、多様な移住就農者への住居等の生活面の支援や技術支援に加えて、雇用就農者の労働環境等の改善に取り組む。	58,312

令和8年度「ふくしま創生・人口戦略」関連事業一覧 17/18

ひと・暮らし

しごと

人の流れ

ふくしまとのつながりづくり

★ 関係人口の創出を図る事業を「令和8年度当初予算 重点事業一覧」から抽出して掲載。

整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位：千円)
1	県公式Webサイト再構築事業	新規	総務部 広報課	Webにおける情報発信の基盤であり、いわば県の顔である県公式Webサイトを、若者から高齢者まで、広く県民、県外からの多様な利用者が直感的に利用可能なものに再構築し、情報発信機能を強化する。	23,465
2	チャレンジふくしま戦略的情報発信事業	継続	総務部 広報課	根強く残る風評の払拭と時間の経過とともに加速する風化の防止を図るため、本県への関心を高め、イメージの向上に取り組むことが重要であることから、関係部局や市町村、企業等との連携・共創により、復興のあゆみを進める本県の姿や観光、県産品等の魅力を県内外に向けて戦略的に発信する。	607,670
3	ふくしま復興促進連携事業	一部 新規	企画調整部 企画調整課	東日本大震災の犠牲者を追悼するとともに、県内でのシンポジウムや首都圏で他県や東京都と連携したフォーラムを開催するほか、包括連携協定を締結するなどご縁のある企業等との連携した取組を通じて、復興に向けた意識の醸成や震災の風化防止、風評払拭を図る。	47,606
4	福島ゆかりのコンテンツによる地域活力創造事業	継続	企画調整部 地域振興課	特撮等の福島県ゆかりのコンテンツを地域の宝として有効に活用し、「福島ならではの」の交流人口拡大・地域経済活性化・関係人口強化に取り組むことで、福島県全域の活力創造を目指す。	44,779
5	地域おこし協力隊支援事業	一部 新規	企画調整部 地域振興課	総務省「地域おこし協力隊制度」の活用を推進するため、市町村の受入態勢充実への支援や、現役隊員のスキルアップを図ることにより、協力隊の設置・定着を促進し、定住人口の増加及び地域の活性化を図り、本県の復興加速・創生に寄与する。	20,000
6	大学生と集落の協働による地域活性化事業	継続	企画調整部 地域振興課	過疎・中山間地域の集落の活性化を図るため、柔軟な視点や感性、行動力を持つ大学生等の力を活用し、県内外の大学生グループと集落との交流を通じた集落活性化の取組の実現・継続を支援する。	9,069
7	ふくしま関係人口拡大・深化プロジェクト	新規	企画調整部 ふくしまぐらし推進課	県・市町村等が行う関係人口創出に向けた事業を集約したポータルサイトを構築するとともに、事業参加者へ新たなイベント情報をプッシュ型で配信することで継続的な来県等を促し、関係性の深化を図る。また、市町村等を対象とした研修会の開催等により、受入体制の強化を図る。	35,523
8	人の魅力が人を呼び込む関係人口連鎖事業	継続	企画調整部 ふくしまぐらし推進課	福島との関係性が薄い層をターゲットとして、地域キーパーソンと連携した首都圏セミナーや、県内で地域キーパーソンの活動に触れる「MyふくしまUp Dateツアー」を開催するとともに、地域キーパーソンと連動した効果的な情報発信を行い、福島県の魅力を発信することで新たな関係人口の創出・拡大を図る。	27,083
9	ふくしまアート新発見事業	一部 新規	文化スポーツ局 文化振興課	2026年及び2027年に開催される大ゴッホ展に向けた機運を醸成するとともに、県内にある美術館や博物館などを気軽に訪れ、直接アートに触れる機会を創出することにより、アートを通してふくしまの新たな魅力を発見し、潤いのある心豊かな暮らしの実現を図る。	25,314
10	国際芸術鑑賞事業	継続	文化スポーツ局 文化振興課	県政150年、震災15年の節目に、ゴッホの作品を鑑賞する機会を提供し、県民に感動と元気を届けるとともに、未来を担う子どもたちの育成につなげる。	2,059
11	声楽アンサンブルコンテスト全国大会開催事業	継続	文化スポーツ局 文化振興課	全国トップレベルの声楽アンサンブルグループによるコンテストを開催し、音楽文化の更なる発展を図るとともに、歌うことの楽しさや「合唱王国ふくしま」を全国に発信する。	19,358

ふくしまとのつながりづくり

整理番号	事業名	区分	担当部局 担当課	事業概要	事業費 (単位：千円)
12	ひとつ、ひとつ、つなげる、只見線利活用事業	継続	生活環境部 生活交通課	只見線の全線運転再開以降、高校生サミットや只見線こども会議等、若者世代から寄せられた只見線活性化のアイデアを活用した事業を会津一丸となって展開し、県内外はもとより国外も含めた多くの方と、一本に繋がった只見線を通じたつながりを創出し、沿線地域の活性化と只見線の継続的な運行を図る。	102,116
13	魅力発見。ふくしまローカル鉄道利活用事業	継続	生活環境部 生活交通課	鉄道路線の魅力を発信し、路線の認知度を高めるとともに、鉄道駅を核とした地域活性化に取り組むことで、鉄道利用の促進と沿線全体の交流人口の拡大を図る。	28,200
14	未来へつなぐ猪苗代湖交流学习推進事業	新規	生活環境部 自然保護課 水・大気環境課	猪苗代湖のラムサール条約登録を契機として、猪苗代湖をフィールドとした環境学習や交流を推進するとともに、猪苗代湖の魅力や状況を広く発信する。また、水と親しむ場の創出などにより、ラムサール条約の3つの基本原則に基づく取組を推進し、将来的な環境保全を担う人材を育成する。	31,703
15	ふくしまグリーン復興推進事業（第二期）	新規	生活環境部 自然保護課	福島県と環境省が共同で策定した「ふくしまグリーン復興構想」の第2期を令和8年度から始めるにあたり、会津中心だった取組を全県に拡大し、自然公園の魅力向上や周遊促進等をさらに加速させ、自然保護意識の醸成と交流人口の拡大を促進する。	36,943
16	ふくしま子ども自然環境学習推進事業	継続	生活環境部 自然保護課	県内の子どもたちを対象に、尾瀬の優れた自然環境の中で行う質の高い環境学習を推進し、生物多様性の重要性や自然との共生に対する意識の醸成を図り、豊かな自然環境を次世代に継承していく。	13,223
17	観光関連団体連携推進事業	一部 新規	観光交流局 観光交流課	「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会として観光産業の更なる観光振興に向け、ふくしまDCをはじめとした官民一体となった施策の取組やプロモーション活動を展開する。	792,846
18	福島県観光誘客促進事業	一部 新規	観光交流局 観光交流課	震災後、県内に誕生し続けている新しい観光コンテンツや復興の進捗に伴って変化を続けている浜通りなど、福島県の観光の「今」を発信するため、継続した誘客活動と県内周遊を促す取組を実施する。	168,252
19	浜通り地域等交流人口・消費拡大支援事業	継続	観光交流局 観光交流課	浜通り地域等15市町村が抱える地域課題の解決に寄与する取組のほか、地元事業者等による来訪コンテンツ開発や広域マーケティングの取組を支援し、交流人口拡大につなげ、地域の産業復興の加速及び移住定住の促進を図る。	993,850
20	チャレンジふくしま首都圏情報発信拠点事業	継続	観光交流局 県産品振興戦略課	風評払拭と本県のイメージ回復、震災の風化防止のため、首都圏情報発信拠点「日本橋ふくしま館」の管理運営を行いながら、集客力のある企画・催事の実施など「ふくしまの今」を効果的に発信する。	102,901
21	社会基盤施設等探訪事業	新規	土木部 まちづくり推進課	県内の歴史的な社会基盤（土木・建築施設）を巡り、施設建設当時の時代背景を学べるモニターツアー等を実施するとともに、社会基盤が県政の発展に果たしてきた役割等を県のポータルサイトやSNS等を活用して情報発信し、県内外の方々への福島県への関心を高め、交流人口の拡大を図る。	10,000
22	元気ふくしま地域づくり交流促進事業	継続	土木部 まちづくり推進課	地域資源などを活用した持続可能な地域づくりや交流人口の拡大を図るため、ソフト・ハード両面から、個性と魅力ある地域づくりを支援する。	351,357
23	「いなかといいなか」農村関係人口創出事業	継続	農林水産部 農村振興課	農村地域の共同活動組織等と地域外住民をマッチングすることにより、農業・農村が有する多面的機能への理解促進と、農村関係人口の創出・拡大を図る。	10,537